

# 部活動

## 1 意義

スポーツや文化及び科学等に親しませ、学習意欲の向上や責任感、連帯感の涵養、互いに協力し合って友情を深めるといった好ましい人間関係の形成等に資する。

## 2 指導の留意点

- 自発的、自主的な活動をさせるため、適切な指導や助言を行う。
- 自らの適性や興味・関心等をより深く追求させる。
- 教育課程において学習する内容について改めてその大切さを認識するよう促す。
- 健康・安全に留意し、計画的、継続的、合理的な活動をさせる。
- 用具を大切にさせ、練習場所や部室などの整備に努めさせる。
- ルールやマナーを守り、規律ある活動をさせる。
- 互いに助け合い励ましあって最後までやり抜くように促す。
- 家庭との連絡・連携を図り、理解と協力を得るようにする。
- 休養日や練習時間を適切に設定し、生徒のバランスのとれた生活や成長に配慮する。
- 学級担任を通して「入部届」「退部届」を顧問に提出させる。

その際、保護者の承認を得て、保護者の責任のもと提出してもらうようにする。

- 活動時間は原則として、一日2時間を目途にする。  
早朝や休日は、顧問がついている場合に活動することができる。  
活動時間を守り、活動終了後は速やかに片付け下校させる。
- 活動場所・部室の清掃・消灯・戸締りをさせ、カギは職員室に返させる。  
活動場所・部室は大切に使用させるとともに、部活動以外の目的に使用させない。
- 登下校や活動時は、校則や各部で定められた服装を用いる。
- 登下校については、普段の通学手段に基づいて行わせる。ただし休日や校外での練習や試合、発表会等への参加のために自転車を使用させる場合は必ずヘルメットを着用させる。
- どの教員の指導にも素直に従うようにさせ、勝手な行動や服装の乱れ等は厳しく指導する。
- その他、特別な事情がある場合は事前に全教職員に報告し、了解を得る。

## 4 本年度設置の部活動及び顧問

| 文化部 |
|-----|
| 華道  |
| 科学  |
| 吹奏楽 |
| 美術  |
| 放送  |

| 体育部       |
|-----------|
| 陸上競技      |
| 野球        |
| 剣道        |
| 柔道        |
| バレーボール    |
| バスケットボール  |
| ソフトテニス    |
| サッカー      |
| テニス       |
| ダンス       |
| ラグビー      |
| (水泳) 引率のみ |